

7

つの基準

現在と将来に適切な CDN の選択

インターネットはかつてないほど急速に変化しています。これを活用する企業は、とてつもなく大きな成長の可能性を手にすることになります。そのためには、自社のニーズを簡単かつ迅速にサポートする CDN パートナーが必要です。技術要件もビジネス要件も常に化するなか、どうすれば最適なパートナーを選択できるでしょうか。柔軟なプラットフォームを持ち、Web とモバイルのテクノロジーの進化や、脅威の状況の変化を先取りして対応できるような CDN を選択すれば、運用の複雑さやオーバーヘッドを軽減しながら、常に最高のオンライン体験を顧客に提供することができます。

以下に示す 7 つの基準に照らして CDN を評価してみてください。現在はもちろん将来においてもインターネットの可能性を最大限に活用できるような最適な CDN を選ぶことができます。

1. モバイルネットワークにも拡張できる高度な分散型アーキテクチャを採用しているか？

エンドユーザーデバイスへの近接性は、優れたパフォーマンスを提供するうえで不可欠な要素です。ネットワークが低速で輻輳による変動の大きいセルラー接続のモバイルユーザーにとっては、近接性が特に重要となります。使用するネットワークやデバイスに関係なく、世界中のあらゆるユーザーに常に高速かつ魅力的な体験を提供するためには、モバイルゲートウェイだけでなく、モバイルコアや最終的にはモバイル無線アクセスネットワークへの拡張にも対応できる CDN が最適です。

2. 革新的な Web／モバイル最適化機能を提供しているか？

お客様がインターネットの可能性を最大限に活用するには、CDN はプラットフォームの機能を継続的に進化させる必要があります。必要なのは次のようなサービスです。

- **高度なキャッシュ機能**: 柔軟性の高いルールに加え、cookie、クエリー文字列、地理的所在地など、任意の組み合わせで HTTP リクエストを制御する機能
- **動的サイト高速化**: ルートとプロトコルの最適化によりキャッシュできないコンテンツの配信をスピードアップ
- **フロントエンド最適化テクニック**: デバイス、ブラウザ、OS、ネットワーク状況に応じて最適な体験を提供
- **画像管理サービス**: 急速に増加している多様なブラウザやデバイスに合わせて、画像の操作、保存、管理など、リソース消費の大きいタスクを処理
- **API およびモバイルアプリの高速化**: キャッシュ、動的高速化、エッジ認証、API トラフィックの計測／優先順位付けなど
- **予測による高速化**: サイトのトラフィックのリアルタイム分析によって事前にブラウザにコンテンツを配信

3. 拡張 UDP ストリーミングプロトコルをサポートしているか？

動画品質に対する視聴者の期待は大きくなる一方です。現在の TCP ベースのストリーミングプロトコルではパフォーマンスに限界が生じつつあります。輻輳時や高レイテンシーの接続では特にこれが顕著となります。将来を見据えた CDN は、効率性と弾力性に優れた UDP ベースのプロトコルをすでに実装しています。これにより、バッファを必要とせず、輻輳時もビットレートを下げることなく、高精細 (HD) ライブやオンデマンド HD の動画ストリーミングが可能になります。その他にも、ネットワーク支援マルチキャスト、P2P 制御、コンテンツの事前配置などの先進的なテクノロジーを使用すれば、動画配信の品質と規模がさらに向上し、ブロードキャスト動画の経済性も促進されます。

7つの基準 - 現在と将来に適切な CDN の選択

- 4. 異常スコアや挙動ヒューリスティクスを使用した高精度ウェブ・アプリケーション・ファイアウォール(WAF)を提供しているか?**

従来の WAF では誤検出(正当なユーザーのブロック)と検出漏れ(攻撃トラフィックの許可)の間の妥協点を見出すことが難しく、さらに固定的な WAF ルールを頻繁に更新するという困難な作業も必要です。異常スコア機能があれば、より柔軟で効果的なアプローチが可能となり、攻撃ベクトルが変化しても、脅威を正確に特定できます。堅牢な防御を実現するためには、大量の実データを用いたクローズドループテストによって自動的に学習するような異常スコアモデルが採用された WAF が必要です。
- 5. ビッグデータに基づくセキュリティ・インテリジェンス・サービスを提供しているか?**

大規模な CDN は日々莫大な量のグローバルトラフィックを処理しています。そこに潜むパターンやトレンドをビッグデータ分析で明らかにすることで独自の貴重な知見を得ることができます。このような知見の活用は、CDN が顧客に提供できる大きなメリットの 1 つです。たとえば、リアルタイムのクライアントレピュテーションやボット管理サービスを通じてユーザーの意図を予測してリスクを管理したり、高度な WAF モデルを通じてセキュリティ防御を強化してリアルタイムの攻撃緩和を改善したりできます。
- 6. コンテンツをどの程度柔軟に管理できるか?また変更がすぐに伝播されるか?**

柔軟性が高く、高度な機能を持つ CDN プラットフォームを利用すれば、幅広いビジネス要件に即座に簡単に対応できます。キャッシュルール、キャッシュキー、ヘッダーおよび cookie の処理、パフォーマンスの最適化、ファイルオーバー動作、アクセス制御、エッジロジックなど、コンテンツ処理のあらゆる側面をきめ細かく制御できる CDN を探してください。ネットワーク全体にコンテンツ制御ルールを数分で、コンテンツ消去リクエストは数秒で安全かつセキュアに伝播できる機能が必要です。もちろん、コンテンツプロバイダーのアクションが他の機能に悪影響を及ぼすことがあってはなりません。さらに、あらゆる管理機能やレポート機能への API アクセスも必要です。そして、アジャイルなビジネスをサポートできる CDN を選ぶことも重要です。つまり、ステージングおよびテストネットワーク、リアルタイムの設定チェック、段階的リリース/カナリアデプロイメントのサポートを通じて継続的に配信方法を改善できる CDN を選んでください。
- 7. サポートやマネージドサービスでどの程度の専門性を提供できるか?**

CDN のサポートスタッフやサービススタッフの質はそのまま CDN の質を表します。良い CDN には深い専門知識と幅広い経験を持つチームがいます。たとえば最先端のインターネットサイトの設計を支援し、最大規模のイベントを実施し、最大規模の攻撃を緩和した経験のあるチームです。また、配信、ブロードキャスト、セキュリティの専門的なマネージドサービスを 24 時間体制で提供していること、事前対応型の地球規模の監視とサポートを提供していることも重要です。顧客は必要なときにいつでもどこにいても Web、モバイル、ストリーミング、セキュリティの分野の最高レベルのスペシャリストにアクセスできなければなりません。

必要なのはビジネスを妨げる CDN ではなく、ビジネスを促進する CDN です。柔軟性があり、先進的で、将来を見据えた CDN、つまりインターネットの可能性を広げてくれる CDN を選ぶ必要があります。コンテンツ配信の最新トレンドについてのホワイトペーパー、「[進化するインターネットでのコンテンツ配信:現在と将来に適切な CDN の選択](#)」もご覧ください。



@akamai_jp #MobileWeb



Facebook で共有



LinkedIn に投稿



コンテンツ・デリバリー・ネットワーク(CDN)サービスのグローバルリーダーとして、Akamai は、インターネットを高速、安全、信頼できるものとしてお客様がご利用いただけるようにします。Akamai の先進的なウェブパフォーマンス、モバイルパフォーマンス、クラウドセキュリティおよびメディアデリバリーの各ソリューションは、デバイスと場所を問わず、コンシューマー体験、エンタープライズ体験、およびエンターテインメント体験を企業が最適化する方法を大きく変化させています。Akamai のソリューションとそのインターネット専門家チームが、いかに企業の進化を支援しているかについては、www.akamai.com/jp/ja/ または blogs.akamai.com/jp/ および Twitter の @Akamai_jp で詳細をご紹介します。

Akamai は、米国マサチューセッツ州ケンブリッジを本拠地として、世界中に 57 を超える拠点を展開しています。Akamai のサービスや質の高いカスタマーケアは、世界中のお客様に比類のないインターネット体験を提供し、確かな競争上の優位性をお約束します。全事業所の住所、電話番号、および連絡先情報は、<https://www.akamai.com/jp/ja/locations.jsp> に記載されています。

©2016 Akamai Technologies, Inc. All Rights Reserved. 書面による明示の許可なく本文書の全体もしくは一部を複製することは禁止されています。Akamai および、Akamai の波のロゴは登録商標です。本文書で使用されている他の商標の所有権はそれぞれの所有者に帰属します。Akamai は、本刊行物に掲載の情報がその公表時点において正確であると確信しています。ただし、かかる情報は通知なしに変更されることがあります。2016年4月発行